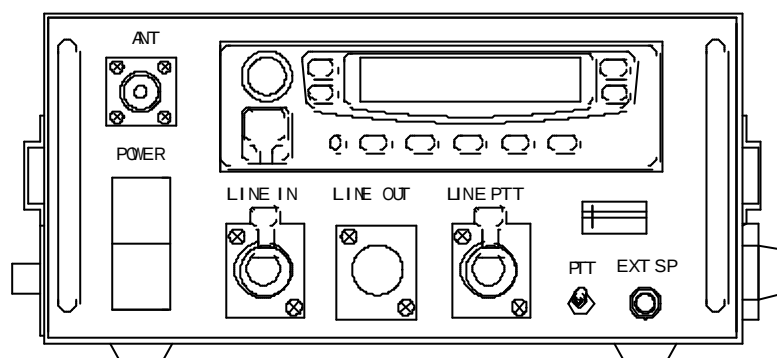


SRS510P-ABC 可搬型無線機装置

取扱説明書



平成 15 年 4 月 15 日

有限会社 ステップコム・ネットワーク

1, 概 要

SRS510P-ABC 可搬型無線装置は、電池を内蔵した可搬型のショルダー VHF 無線機です。

本装置は、LINE IN、LINE OUT 及び LINE PTT(BUSY)コネクタを設けていますので、外部インカ装置と接続することができます。

本装置は、通常内蔵の電池で動作しますが、外部 AC100V 及び DC13.8V を供給することにより内蔵電池をフローテング充電しながら使用することができます。

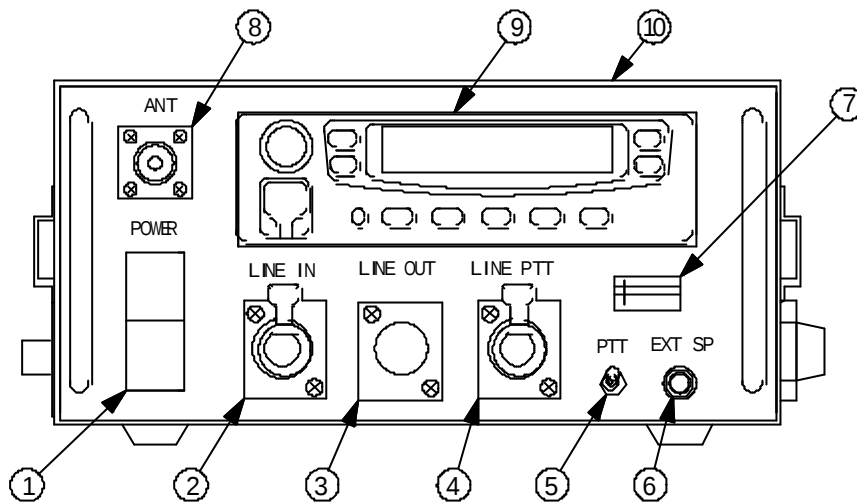
内蔵電池は、BP-H120 型(120Wh) ニッケル水素電池を使用して、通常使用状態で 2 時間以上(満充電時)使用できます。

外部電源でフローテング充電しますが、定期的に専用の充電器で充電を行って下さい。

* オプションの乾電池収容箱を使用しますと、単一アルカリ乾電池 8 本で使用できます。
(乾電池使用時は、フローテング充電はしません。)

2、装置パネル説明

正面パネルの説明



電源シーソスイッチです。

上に倒しますと、電源が投入され、下に倒しますと電源が断となります

インカム用LINE IN コネクタです。

外部インカム装置より、0 dBmの音声が入力されますと、無線機は標準変調されます。

インカム用LINE OUT コネクタです。

外部インカム装置に、0 dBmの受信音声が出力されます。(標準変調時)

インカム用LINE PTT コネクタです。

外部インカム装置より、PTT信号が入力されますと、無線機は送信状態となります。
又、無線機が、受信状態になりますと、BUSY信号を出力します。

PTT (連続送信) トグルスイッチです。

手前に引っ張り上に倒しますと、無線機は、連続送信状態となります。

手前に引っ張り下に倒しますと、連続送信は解除されて、受信状態となります。

EXT SP (外部スピーカ) コネクタです。

外部スピーカ等のジャックを挿入して使用することができます。

この時 内部スピーカからの音声は切断されます。

電源電圧監視用のメータです。

本装置に電源が投入されましと、内部 13.8 Vの電圧値が指示されます。

メータが、グリーンゾーン (緑色) であれば、装置は正常に動作します。

レッドゾーン (赤色) になりますと、装置は正常動作しませんので、外部電源を使用するか内部電池を取り出して専用の充電器で充電して下さい。

アンテナコネクタ (N座) です。

専用のアンテナを接続して下さい。

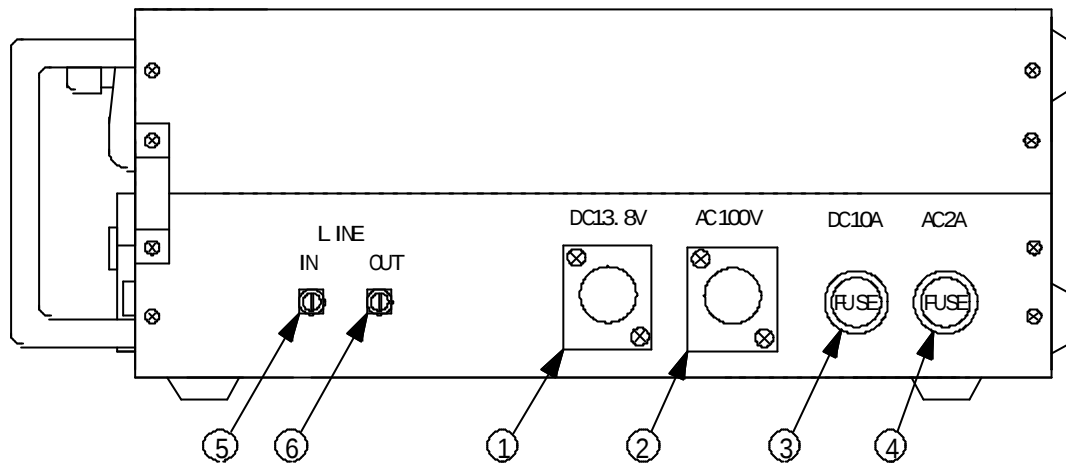
VHF 25W 無線機です。

別冊の無線機取扱説明書を参照して下さい。

内部スピーカです。

受信音声を聞くことができます。

右側面パネルの説明



外部電源DC13.8V用の入力コネクタです。
外部電源DC13.8V $\pm$ 10%の電圧を入力して使用します。

外部電源AC100V用の入力コネクタです。
外部電源AC100V $\pm$ 10%の電圧を入力して使用します。

外部電源DC13.8V用のヒューズホルダです。
10Aのガラスヒューズを使用します。

外部電源AC100V用のヒューズホルダです。
2Aのガラスヒューズを使用します。

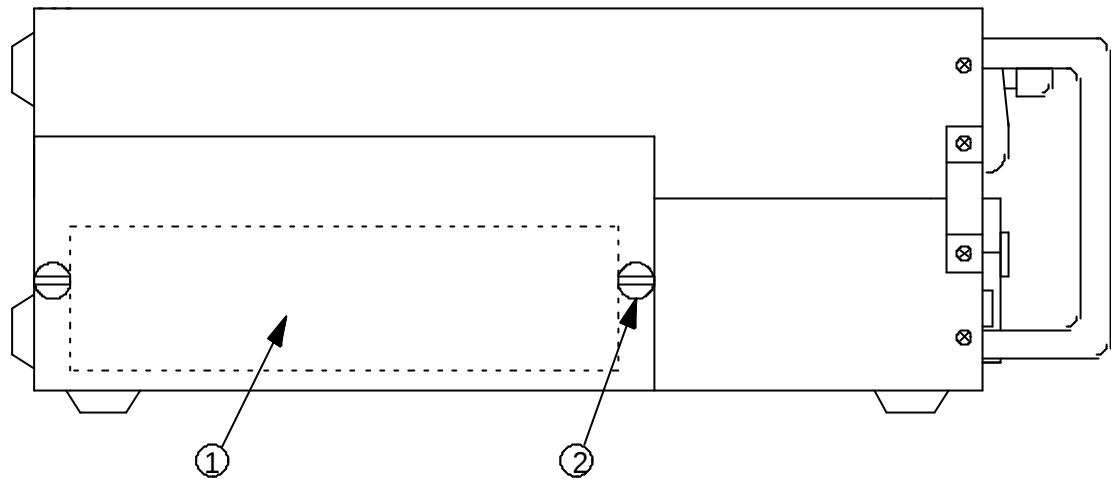
インカム用LINE IN レベル調整器です。
出荷時、0dBmの音声が入力されますと、無線機は標準変調になるよう調整されています。
+6dBm $\sim$ -20dBm以下まで調整可能です。

インカム用LINE OUT レベル調整器です。
出荷時、0dBmの音声が出力されるよう調整されています。(標準変調時)
+6dBm $\sim$ -20dBm以下まで調整可能です。

本装置の使用電源の優先順位は下記の通りです。

- (1) 外部電源AC100V
- (2) 外部電源DC13.8V
- (3) 内蔵電池

左側面パネルの説明



電池収容箱です。

内蔵電池、BP-H120 型(120Wh) ニッケル水素電池が収容されています。

* オプションの乾電池収容箱を使用しますと、単一アルカリ乾電池 8 本で使用できます。
乾電池使用時は、フローティング充電はしません。

電池収容箱固定ネジです。

左右 2 本のネジで収容箱を、固定しています。

3 , コネクタの接続説明

1) L I N E I Nの接続

正面パネル コネクタ (XLR3-31-F77) に接続して下さい。

No	名 称	機 能	入 出 力 電 圧
1 2 3	G N D LINE IN-H " -C	G N D LINE IN	入力 0 d B m

2) L I N E O U Tの接続

正面パネル コネクタ (XLR3-32-F77) に接続して下さい。

No	名 称	機 能	入 出 力 電 圧
1 2 3	G N D LINE OUT-H " -C	G N D LINE OUT	出力 0 d B m

3) L I N E - P T T (B U S Y) 入出力の接続

正面パネル コネクタ (XLR3-31-F77) に接続して下さい。

No	名 称	機 能	入 出 力 電 圧
1 2 3	G N D PTT IN-H BUSY-H	G N D PTT IN BUSYOUT	入力 常時 = H、送信時 = L *出力 常時 = H、受信時 = L

H = + 1 0 V以上 L = + 1 V以下
* オープンコレクタ出力 (max DC30V-50m A 以下)

4) D C 1 3 . 8 V 入力の接続

右側面パネル コネクタ (XLR4-32-F77) に接続して下さい。

No	名 称	機 能	入 出 力 電 圧
1 2 3 4	D C 1 3 . 8 V - - D C 1 3 . 8 V	G N D - - + 1 3 . 8 V	入力 DC13.8V ± 10 % 最大 8 A

4) A C 1 0 0 V 入力の接続

右側面パネル コネクタ (XLR2-32-F77) に接続して下さい。

No	名 称	機 能	入 出 力 電 圧
1 2	A C 1 0 0 V "	A C 1 0 0 V "	入力 AC100V ± 10 % 最大 1 A

4 , 取扱方法

1) 準備

- (1) 本装置のアンテナコネクタに専用のアンテナをしっかりと接続して下さい。
- (2) 内部電池は、電池収容箱を取り出して、専用の充電器で充電して下さい。
- (3) 外部インカム装置からの、LINE IN、OUT及びPTTコネクタを接続して下さい。
- (4) 外部電源を使用する場合は、AC 100V及びDC 13.8Vコネクタに接続して下さい。

2) 取扱方法

- (1) 本装置正面パネルの電源スイッチを上に戻すと、電源が投入されて、使用状態になります。

注1) 電源電圧監視用のメータが、グリーンゾーン（緑色）であれば、装置は正常に動作します。 レッドゾーン（赤色）にありますと、装置は正常動作しませんので、外部電源を使用するか、内部電池を取り出して専用の充電器で充電して下さい。

注2) 無線機には、専用の電源スイッチがありますので、（別冊取扱説明書を参照）電源スイッチを接合して下さい。この時、チャネル等も確認して下さい。

- (2) 無線機のマイクコネクタに、無線機専用のマイクを接続しますと、移動局との通信ができます。

注1)この時、インカム装置より音声がありますと、マイク音声とミキシングされて送信されます。又受信音声もインカム装置に出力されます。

- (3) 本装置正面パネルのPTTスイッチを上に戻すと、無線機は連続送信状態になります。

- (4) 本装置正面パネルのEXT SPジャックに外部スピーカ等を接続すると、受信音声を聞くことができます。 この時、内部スピーカは切断されます。

- (5) 本装置正面パネルのLINE IN, OUT及びPTTコネクタに外部インカム装置を接続しますと、インカム装置から移動局との通信ができます。

注1) PTTコネクタのピンにBUSY信号（受信出力）が出力されますので無線中継等に使用できます。尚本出力は、オープンコレクタ出力（max DC30V-50mA以下）です。

注2)この時、(2)項の無線機マイクよりの音声は、ミキシングされません。

- (6) 内部電池のフローティング充電について

外部電源AC 100V及びDC 13.8Vを使用した場合内部電池はフローティング充電されます。出荷時充電電流は1Aに設定してあります。この調整は、内部の充電電流調整器RV2で0.5A～1.5Aの範囲で調整できます。

オプションの乾電池収容箱を使用することもできます。この時は、充電は行いません。

5 , 定 格

1) 無線機

VHF 帯 25W 無線機

2) インカム装置

入力回路

平衡 600Ω 適合 0dBm
($+6\text{dBm} \sim -20\text{dBm}$ 以下可変可能)

出力回路

平衡 600Ω 適合 0dBm
($+6\text{dBm} \sim -20\text{dBm}$ 以下可変可能)

P T T 回路 (入力)

常時 = H、送信時 = L
(H = $+1.0\text{V}$ 以上 L = $+1\text{V}$ 以下)
外部回路で吸込 10mA 以下

B U S Y 回路 (出力)

常時 = H、送信時 = L
オープンコレクタ出力
(max DC 30V - 50mA 以下)

3) 電源

A C 100V

A C $100\text{V} \pm 10\%$ - 1A 以下

D C 13.8V

D C $13.8\text{V} \pm 10\%$ - 8A 以下

内蔵電池

ニッケル水素電池 13.2V - 9A

オプション アルカリ乾電池 単一 $\times 8$ 本

使用時間

通常使用状態で 2 時間以上 (満充電時)